

平成 28 年度

# 第 1 回 定期 監査 報告書

府中市 監査委員



28府監発第28号  
平成29年1月19日

府中市長 高野 律雄 様  
府中市議会議長 市川 一徳 様

府中市監査委員	夏目 俊一
同	本村 龍史
同	小川 弘純
同	遠田 宗雄

平成28年度第1回定期監査の結果について

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づき、平成28年度第1回定期監査を実施したので、同条第9項の規定によりその結果を別紙のとおり提出します。

## 目 次

第1	監査の期間	1 頁
第2	監査の対象及び実施日	1 頁
第3	監査の範囲	1 頁
第4	監査の方法	1 頁
第5	監査の結果	1 頁
1	福祉保健部	2 頁

### 注記

- 1 文中及び各表中の金額は、原則として円単位で表示した。
- 2 比率(%) は、原則として小数点以下第2位を四捨五入した。  
また、表中の率の「－」は、1,000%以上のものである。

# 平成28年度第1回定期監査報告書

## 第1 監査の期間

平成28年9月8日（金）から平成28年11月11日（金）まで

## 第2 監査の対象及び実施日

対 象	実 施 日
福祉保健部	
地域福祉推進課	平成28年10月27日（木）
生活援護課	平成28年11月11日（金）
高齢者支援課	平成28年10月27日（木）
介護保険課	平成28年11月 8日（火）
障害者福祉課	平成28年10月28日（金）
健康推進課	平成28年11月11日（金）

## 第3 監査の範囲

平成28年4月1日から平成28年8月31日までに執行された財務に関する事務の執行及び当該事務の執行

## 第4 監査の方法

監査対象部課の予算の経理及びその他事務事業が、法令等に基づいて適正かつ効率的に行われたかどうか等に主眼をおき、通常実施すべき監査手続きを実施した。

## 第5 監査の結果

いずれの監査対象部課とも、その事務事業は法令等に基づいて適正かつ効率的に執行されていることが認められた。

なお、一部に改善・検討を要する事項が見受けられたので、それぞれのところで述べることにする。

# 1 福祉保健部

- (1) 事務分掌について（府中市組織条例第2条）  
地域福祉、生活援護、高齢者福祉、障害者福祉、介護保険及び健康に関すること。
- (2) 組織及び職員の配置について  
6課 221人
- (3) 各課の状況について  
各課の状況については次のとおりである。

## ア 地域福祉推進課

- (7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）  
社会福祉施策の総合調整及び地域福祉の推進等に関すること。  
社会福祉法人の認可及び指導検査並びに介護サービス事業者の指導検査に関すること。
- (4) 組織及び職員の配置について  
組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成28年4月1日現在（単位：人）

職名等  組織名	一般職員給料表(1)適用職員										一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計			
	部長	次長	課長	主任	課長補佐	副主幹	係長	主任	理事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任			1級職員	再任用(1級)	
福祉保健部	1																	1	
地域福祉推進課			1		1		1		1	1	8							2	15

- (7) 歳入歳出予算執行状況  
平成28年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
民生使用料	9,974,000	0	9,974,000	4,967,980	4,967,980	49.8
民生手数料	1,000	0	1,000	0	0	0
民生費国庫負担金	35,996,000	0	35,996,000	18,006,000	18,006,000	50.0
民生費国庫補助金	943,076,000	0	943,076,000	501,918,000	501,918,000	53.2
民生費委託金	1,750,000	0	1,750,000	0	0	0
民生費都補助金	69,163,000	0	69,163,000	0	0	0
民生費委託金	19,708,000	0	19,708,000	9,280,000	9,280,000	47.1
利子及び配当金	5,029,000	0	5,029,000	0	0	0
民生寄附金	1,000	0	1,000	3,626,900	3,626,900	-
雑入	382,000	0	382,000	37,000	23,800	6.2
合計	1,085,080,000	0	1,085,080,000	537,835,880	537,822,680	49.6

b 歳出  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	13,000	0	13,000	7,000	53.8
社会福祉総務費	1,301,596,000	△ 142,000	1,301,454,000	801,074,931	61.6
合計	1,301,609,000	△ 142,000	1,301,467,000	801,081,931	61.6

(i) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 負担金の執行について

負担金の執行について、通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 現金の管理について

民生委員協議会会長交際費に係る現金の管理について、預金通帳、支払いに係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に管理されていた。

c 郵便切手の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

d 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

a 収入事務の執行について

ふれあい会館使用料の収入事務について、ふれあい会館事務室使用申込書、ふれあい会館事務室使用承認書、事務室使用面積に係る書類、執行伝票等を確認したところ、使用面積の合算数値と、使用承認された面積とに相違があった。また、実質的に社会福祉協議会及びシルバー人材センターが占有しているにもかかわらず、使用面積に算定されていない部分があった。

頒布金収入の収入事務について、頒布物、執行伝票等を確認したところ、収入の内訳を確認するための台帳等が整備されていなかった。

b 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、次の点が見受けられた。

第一に、府中市権利擁護センター事業業務委託について、仕様書上求めている、相談員の配置状況の報告が提出されていなかった。また、毎月センター利用状況と同時に報告を求めている法人後見及び法人後見監督の報告について、年2回の定期報告と必要が生じた場合の随時報告のみとなっていた

第二に、府中市福祉サービス利用者総合支援事業業務委託について、仕様書上求めている、相談員の配置状況の報告が提出されていなかった。

第三に、社会福祉法人指導検査等における支援業務委託について、仕様書上7日前までの提出を求めている事前検査調書について、提出日の日付が無く、同じく仕様書上求めているCD-Rでのデータも提出されていなかった。

c 補助金の執行について

補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、補助金に係る申請書、決定通知書、実施報告書、決裁、執行伝票等を確認したところ、府中市福祉環境整備事業助成金において、申請書に交付申請額が未記入のものが見受けられた。

d 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、管理台帳を整備していなかった。

e 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベ

ルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品、現物を確認できない備品が見受けられた。

f 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、ふれあい会館について、公有財産台帳（副本）が整備されていないかった。

イ 生活援護課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

生活保護及び生活困窮者自立支援に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成28年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主査	理事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員			再任用(1級)	
福祉保健部	1																	1	
生活援護課			1	1	1			7	1	8	32							17	68

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成28年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。



a 歳入  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
民生費国庫負担金	7,256,900,000	0 0	7,256,900,000	3,595,932,000	3,595,932,000	49.6
民生費国庫補助金	51,473,000	0 0	51,473,000	0	0	0
民生費都負担金	260,846,000	0 0	260,846,000	130,778,000	130,778,000	50.1
市預金利子	1,000	0 0	1,000	20	20	2.0
雑入	100,000,000	0 0	100,000,000	69,361,374	28,569,996	28.6
合計	7,669,220,000	0 0	7,669,220,000	3,796,071,394	3,755,280,016	49.0

b 歳出  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
社会福祉総務費	62,609,000	0 △ 79,000	62,530,000	53,065,504	84.9
生活保護総務費	97,393,000	0 △ 458,000	96,935,000	80,136,418	82.7
扶助費	9,719,484,000	0 0	9,719,484,000	4,415,427,779	45.4
合計	9,879,486,000	0 △ 537,000	9,878,949,000	4,548,629,701	46.0

(i) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

b 扶助費の執行について

扶助費の執行について、保護決定調書、生活保護費支給明細書、生活保護費領収書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

c 現金の管理について

生活保護法第63条返還金等収納に伴うつり銭準備金及び生活保護費窓口支給未受領分に係る現金の管理について、現金、支給明細書、未受領分リスト等を確認したところ、適正に管理されていた。

d 郵便切手の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。

e 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

a 収入事務の執行について

精算・返還金等の収入事務について、返還金等決定通知書、履行延期申請書、同承認通知書、返還金等に係る管理簿、管理記録、納入済通知書、執行伝票等を確認したところ、督促状を相当期間送付していないものや、履行延期申請書が確認できないものが見受けられた。

b 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、入浴券について管理台帳と在庫数が一致しなかった。

c 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品が散見された。

ウ 高齢者支援課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

高齢者の地域における活動の支援に関すること。

福祉総合相談に関すること。

地域包括ケアの推進並びに高齢者の介護予防、生活支援、在宅療養及び施設に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成28年4月1日現在 (単位：人)

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計	
	部長	次長	課長	主任	課長補佐	副主幹	係長	主任	主任	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員			再任用(1級)
福祉保健部	1																	1
高齢者支援課			1	1			2	3		2	13	1						23

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成28年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
民生費負担金	74,921,000	0	74,921,000	33,878,750	18,815,300	25.1
過年度収入	1,000	0	1,000	1,688,225	0	0
民生使用料	25,498,000	0	25,498,000	10,134,800	8,083,800	31.7
過年度収入	1,000	0	1,000	93,000	31,800	-
民生費国庫補助金	5,280,000	0	5,280,000	0	0	0
民生費都補助金	77,878,000	0	77,878,000	0	0	0
民生費委託金	19,000	0	19,000	0	0	0
雑入	8,006,000	0	8,006,000	1,840,270	1,766,770	22.1
合計	191,604,000	0	191,604,000	47,635,045	28,697,670	15.0

## 介護保険特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
地域支援事業 交付金	168,048,000	0	168,048,000	0	0	0
地域支援事業 支援交付金	53,436,000	0	53,436,000	10,124,000	10,124,000	18.9
地域支援事業 交付金	84,023,000	0	84,023,000	0	0	0
地域支援事業 繰入金	84,023,000	0	84,023,000	0	0	0
雑入	2,400,000	0	2,400,000	1,568,500	1,518,000	63.3
合計	391,930,000	0	391,930,000	11,692,500	11,642,000	3.0

## b 歳出

### 一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	20,000	0	20,000	5,400	27.0
交通安全対策費	0	1,556,000	1,556,000	372,985	24.0
高齢者福祉総務費	13,115,000	△ 109,000	13,006,000	12,016,999	92.4
高齢者援護費	221,453,000	0	221,453,000	110,471,993	49.9
介護保険支援事業費	396,373,000	0	396,373,000	351,277,604	88.6
生きがい対策費	140,312,000	0	140,312,000	132,908,493	94.7
扶助費	130,145,000	0	130,145,000	39,752,067	30.5
特別養護老人ホーム・高 齢者住宅サービス費	455,282,000	0	455,282,000	383,950,573	84.3
合計	1,356,700,000	1,447,000	1,358,147,000	1,030,756,114	75.9

## 介護保険特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
介護予防事業費	193,246,000	0	193,246,000	67,262,035	34.8
包括的支援事業 ・任意事業費	308,557,000	0	308,557,000	298,036,200	96.6
合計	501,803,000	0	501,803,000	365,298,235	72.8

- (i) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの
- a 補助金の執行について  
補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、建設事業助成に関する覚書、交付申請書、決定通知書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
  - b 使用料の執行について  
使用料の執行について、契約書、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
  - c 現金の管理について  
未来ノート販売に伴うつり銭準備金に係る現金、介護予防推進センター事業利用料収納に伴うつり銭準備金に係る現金及び長寿祝い金に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
  - d 郵便切手等の管理について  
郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。
  - e 有償頒布物等の管理について  
有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、管理台帳の記帳及び在庫数に誤りはなく、適正に管理されていた。
  - f 公有財産の管理について  
公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、適正に管理されていた。
- (ii) 改善・検討を要するもの
- a 収入事務の執行について  
高齢者住宅使用料の収入事務について、入居申込書、同決定通知書、入居届、収入申告書、執行伝票等を確認したところ、入居申込書において、日付も受付印も確認できないものが見受けられた。  
老人措置費徴収金の収入事務について、滞納整理簿、てん末書等を確認したところ、地方自治法第231条の3第1項に定められた督促を行っていなかった。また、相当期間滞納者と接触していないものが見受けられた。

b 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、次の点が見受けられた。

第一に、地域デイサービス事業委託に係る委託料の執行について、仕様書において翌月15日までの提出が求められている実績報告書について、提出日が15日以降となっているもの、報告書に提出日の日付が記載されていないものが散見された。

第二に、高齢者住宅管理業務委託に係る委託料の執行について、府中市高齢者住宅監理員及び高齢者住宅管理人要綱に定められた管理人の要件を満たしていないものと契約を締結しているものがあつた。また、仕様書において翌月5日までの提出が求められている報告書について、提出日が5日以降となっているもの、報告書に提出日の日付が記載されていないものが散見された。

c 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品、現物を確認できない備品、台帳に登録されていない備品が散見された。

エ 介護保険課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

介護保険の資格及び保険料並びに介護サービス事業者の指定に関すること。  
介護保険に係る給付及び高齢者の在宅介護支援に関すること。  
要介護認定に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成28年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員										一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計			
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任	理事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任			1級職員	再任用(1級)	
福祉保健部	1																		1
介護保険課			1		1		3	1		6	14							8	34

(9) 歳入歳出予算執行状況

平成28年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
民生費国庫負担金	16,723,000	0 0	16,723,000	10,760,000	10,760,000	64.3
民生費都負担金	8,361,000	0 0	8,361,000	5,380,266	5,380,266	64.3
民生費都補助金	651,000	0 0	651,000	0	0	0
市預金利子	1,000	0 0	1,000	0	0	0
雑入	103,000	0 0	103,000	83,100	83,100	80.7
合計	25,839,000	0 0	25,839,000	16,223,366	16,223,366	62.8

介護保険特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
第1号被保険者 保険料	3,378,764,000	0 0	3,378,764,000	1,476,491,400	1,118,685,200	33.1
総務手数料	1,000	0 0	1,000	0	0	0
介護給付費負担金	2,642,730,000	0 0	2,642,730,000	1,082,915,000	1,082,915,000	41.0
調整交付金	555,506,000	0 0	555,506,000	323,758,000	323,758,000	58.3
介護給付費交付金	4,147,783,000	0 0	4,147,783,000	1,322,718,000	1,322,718,000	31.9
介護給付費負担金	2,171,660,000	0 0	2,171,660,000	723,884,000	723,884,000	33.3
利子及び配当金	937,000	0 0	937,000	24	24	0.0
介護給付費繰入金	1,851,689,000	0 0	1,851,689,000	1,000,000,000	0	0
低所得者保険料 軽減繰入金	33,447,000	0 0	33,447,000	0	0	0
その他一般会計 繰入金	361,050,000	0 0	361,050,000	0	0	0
介護給付費等 準備基金繰入金	147,096,000	0 0	147,096,000	0	0	0
繰越金	1,000	0 0	1,000	400,663,930	400,663,930	-
第1号被保険者 延滞金	600,000	0 0	600,000	220,700	220,700	36.8
市預金利子	120,000	0 0	120,000	2,803	2,803	2.3
第三者納付金	1,000	0 0	1,000	36,183	36,183	-
返納金	1,000	0 0	1,000	0	0	0
合計	15,291,386,000	0 0	15,291,386,000	6,330,690,040	4,972,883,840	32.5

b 歳出  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
高齢者福祉総務費	5,000	0 △ 5,000	0	0	-
高齢者援護費	219,907,000	0 0	219,907,000	88,943,004	40.4
介護保険支援事業費	53,897,000	0 0	53,897,000	15,960,116	29.6
合計	273,809,000	0 △ 5,000	273,804,000	104,903,120	38.3

介護保険特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	21,208,000	0 △ 72,000	21,136,000	5,837,427	27.6
賦課徴収費	17,134,000	0 0	17,134,000	7,263,098	42.4
介護認定審査会費	26,128,000	0 0	26,128,000	8,817,336	33.7
認定調査等費	87,334,000	0 △ 368,000	86,966,000	27,097,065	31.2
趣旨普及費	1,960,000	0 0	1,960,000	1,463,400	74.7
介護サービス等諸費	13,252,467,000	0 0	13,252,467,000	4,115,171,986	31.1
介護予防サービス等諸費	829,629,000	0 0	829,629,000	182,650,899	22.0
審査支払手数料	17,778,000	0 0	17,778,000	5,141,340	28.9
高額介護サービス等費	245,401,000	0 0	245,401,000	122,138,103	49.8
高額医療合算介護サービス等費	52,874,000	0 0	52,874,000	29,787,346	56.3
特定入所者介護サービス等費	415,365,000	0 0	415,365,000	126,447,770	30.4
介護給付費等準備基金費	936,000	0 0	936,000	0	0
利子	12,000	0 0	12,000	0	0
償還金及び還付金	5,000,000	0 0	5,000,000	1,545,200	30.9
予備費	1,000,000	0 0	1,000,000	0	0
合計	14,974,226,000	0 △ 440,000	14,973,786,000	4,633,360,970	30.9

(イ) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 収入事務の執行について

介護保険料の収入事務について保険料に係るシステム、分納誓約書、納入済通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。



- b 一般会計の委託料の執行について  
委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。
  - c 介護保険特別会計の委託料の執行について  
委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。
  - d 補助金の執行について  
補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、給付申込書、決定通知書、工事完了届、決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。
  - e 現金の管理について  
介護保険料の臨戸徴収に伴うつり銭準備金に係る現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、適正に管理されていた。
  - f 郵便切手の管理について  
郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、受払簿の記帳及び残数に誤りはなく、適正に管理されていた。
  - g 有償頒布物等の管理について  
有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、管理台帳の記帳及び在庫数に誤りはなく、適正に管理されていた。
- (4) 改善・検討を要するもの
- a 負担金の執行について  
負担金の執行について、府中市介護保険居宅介護（介護予防）住宅改修費申請書、介護保険住宅改修費事前申請確認通知書、執行伝票等を確認したところ、負担金の支給決定に係る申請額及び公費負担額を鉛筆や消すことのできるペンで記入しているものが散見された。
  - b 備品の管理について  
備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、保管替えの手続き漏れが見受けられた。

c 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、保管替えの手続き漏れが見受けられた。

オ 障害者福祉課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

障害者の生活援護に関すること。

障害者の助成及び相談に関すること。

障害福祉サービスに係る給付に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成28年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部	次	課	主幹	課長補佐	副主幹	係長	主任査事	主任	1級職員	再任用(1級)	技能主査	技能主任	1級職員	再任用(1級)				
福祉保健部	1																		1
障害者福祉課			1		1		2	2		4	24							4	38

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成28年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
民生費国庫負担金	2,330,339,000	0 0	2,330,339,000	0	0	0
過年度収入	1,000	0 0	1,000	0	0	0
民生費国庫補助金	101,406,000	0 0	101,406,000	0	0	0
民生費委託金	780,000	0 0	780,000	0	0	0
民生費都負担金	1,531,317,000	0 0	1,531,317,000	274,396,500	274,396,500	17.9
過年度収入	1,000	0 0	1,000	0	0	0
民生費都補助金	584,092,000	0 0	584,092,000	0	0	0
民生費委託金	21,203,000	0 0	21,203,000	0	0	0
市預金利子	1,000	0 0	1,000	0	0	0
雑入	7,000	0 0	7,000	732,179	365,454	-
合計	4,569,147,000	0 0	4,569,147,000	275,128,679	274,761,954	6.0

b 歳出  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	2,000	0 0	2,000	0	0
社会福祉総務費	1,100,000	0 0	1,100,000	890,000	80.9
障害者福祉費	6,916,608,000	△ 1,438,000	6,915,170,000	2,845,282,342	41.1
心身障害者医療費	5,697,000	0 0	5,697,000	2,607,256	45.8
心身障害者福祉センター費	362,101,000	0 0	362,101,000	350,756,472	96.9
合計	7,285,508,000	0 △ 1,438,000	7,284,070,000	3,199,536,070	43.9

(i) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 収入事務の執行について

在宅障害者（児）一時保護事業利用料の収入事務について、利用登録申込書、決定通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

心身障害者福祉手当返還金の収入事務について、返還に係る決裁、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

b 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認した

ところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

c 補助金の執行について

補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、補助金交付要望書、補助金交付申請書、決定通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

d 賃金の執行について

賃金の執行について、臨時職員雇用申請書、通知書、出勤簿、作業日誌、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

a 扶助費の執行について

扶助費の執行について、申請書、決定通知書、請求書、給付券、決裁、執行伝票等を確認したところ、障害者日常生活用具給付等に係る給付券において、受領者の受領年月日に記載漏れが見受けられた。また、自己負担分の助成について、要綱上対象となる世帯について所得要件を求めているが、所得要件に係る引用条項が改正に伴い削除されていた。

b 郵便切手の管理について

郵便切手の管理について、郵便切手及び受払簿を確認したところ、500円切手について受払簿に記帳されていなかった。また、鍵のかからないレターケースで保管されていた。

c 有償頒布物等の管理について

有償頒布物等の管理について、在庫品、管理台帳等を確認したところ、無施錠のキャビネット及び鍵のかからないレターケースで保管されていた。

d 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品及び現物を確認できない備品が見受けられた。

e 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、心身障害者福祉センター、障害者就労支援施設御休み処、障害者就労支援農園用地について、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。

カ 健康推進課

(7) 事務分掌について（府中市組織規則第2条）

保健センターの管理に関すること。

成人の健康に関すること。

母子の健康に関すること。

(4) 組織及び職員の配置について

組織及び職員の配置状況は次のとおりである。

平成28年4月1日現在（単位：人）

職名等 組織名	一般職員給料表(1)適用職員											一般職員給料表(2)適用職員				嘱託	合計		
	部	次	課	主 幹	課 長 補 佐	副 主 幹	係 長	主 査	理 事	主 任	1 級 職 員	再 任 用 ( 1 級 )	技 能 主 査	技 能 主 任	1 級 職 員			再 任 用 ( 1 級 )	
福祉保健部	1																		1
健康推進課			1	1		2			11	22	1							4	42

(7) 歳入歳出予算執行状況

平成28年4月から8月までの歳入歳出予算の各目別の執行状況は、次のとおりである。

a 歳入

一般会計

（単位：円、％）

目	当初予算額	補正増減額 継続費	予算現額	調定額	収入済額	執行率
総務使用料	483,000	0	483,000	201,500	201,500	41.7
衛生使用料	4,671,000	0	4,671,000	1,646,500	1,646,500	35.2
衛生手数料	6,281,000	0	6,281,000	4,379,540	4,379,540	69.7
衛生費国庫負担金	8,520,000	0	8,520,000	0	0	0
衛生費国庫補助金	570,000	0	570,000	0	0	0
衛生費都負担金	4,260,000	0	4,260,000	0	0	0
衛生費都補助金	94,669,000	0	94,669,000	0	0	0
衛生費委託金	1,994,000	0	1,994,000	331,689	331,689	16.6
雑入	3,166,000	0	3,166,000	98,798	96,298	3.0
合計	124,614,000	0	124,614,000	6,658,027	6,655,527	5.3

b 歳出  
一般会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
一般管理費	7,000	0 0	7,000	0	0
保健衛生総務費	5,593,000	0 △ 103,000	5,490,000	2,877,650	52.4
保健医療費	384,057,000	0 0	384,057,000	124,508,368	32.4
予防費	1,433,899,000	0 0	1,433,899,000	241,220,598	16.8
保健センター費	38,572,000	0 0	38,572,000	24,693,071	64.0
合計	1,862,128,000	0 △ 103,000	1,862,025,000	393,299,687	21.1

国民健康保険特別会計

(単位：円、%)

目	当初予算額	補正増減額 流用増減額	予算現額	支出負担行為済額	執行率
特定健康診査等 事業費	0	0 277,065,000	277,065,000	2,630,969	0.9
合計	0	0 277,065,000	277,065,000	2,630,969	0.9

(d) 関係法令、府中市条例、規則等に基づき適正に執行されていたもの

a 委託料の執行について

委託料の執行について、契約書、仕様書、業務完了報告書、執行伝票等を確認したところ、契約書等の内容に基づき適正に執行されており、履行確認についても適正に行われていた。

b 補助金の執行について

補助金の執行について、府中市補助金等交付規則及び各種補助金交付要綱に基づき、助成金申請書、決定通知書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

c 扶助費の執行について

扶助費の執行について、委託契約書、母子栄養食品支給申請書、執行伝票等を確認したところ、適正に執行されていた。

d 公印の管理について

公印の管理について、府中市公印規程に基づき、公印、公印使用簿等を確認したところ、適正に管理されていた。

(4) 改善・検討を要するもの

a 収入事務の執行について

犬登録等手数料の収入事務について、登録申請書、狂犬病予防注射済票交付申請書、執行伝票等を確認したところ、台帳等が整備されておらず、申込書にも金額の記載がないため、収入の内訳を確認できる書類が整備されていない状況が見受けられた。

b 現金の管理について

犬登録等手数料及び栄養改善事業食材料費に係るつり銭準備金をはじめとした現金の管理について、現金、現金出納簿等を確認したところ、金庫内において未処理のままとなっている忘れ物現金等を多数保管している状況が見受けられた。また、つり銭準備金について、第3四半期分のつり銭が出るまでの間、精算すべき納付期限を経過した第2四半期のつり銭を使用していた。

c 郵便切手等の管理について

郵便切手等の管理について、郵便切手、はがき及び受払簿を確認したところ、はがきについて受払簿に記帳されていなかった。

d 備品の管理について

備品の管理について、府中市物品管理規則に基づき、備品、備品台帳及び備品ラベルを確認したところ、備品ラベルが貼付されていない備品及び現物を確認できない備品が見受けられた。

e 公有財産の管理について

公有財産の管理について、府中市公有財産規則に基づき、公有財産台帳（副本）及び決算書を確認したところ、保健センターについて、公有財産台帳（副本）が整備されていなかった。

#### (4) 意見・要望について

ア 福祉保健部においては、委託事業において特命随意契約の比率が高くなっている。これは、福祉事業の利用者の状況から、継続性、安定性が特に求められるという事業の特殊性によるものである。しかしながら、市民サービスの提供にあたっては継続、安定だけでなく、公金の効率的な支出や事業の発展という視点も必要である。契約にあたっては、ただ特命随意契約を更新するだけでなく、市の要求する水準のサービスを提供できる事業者が他にないのか情報収集を行ったり、新たな事業者の育成を行ったりするとともに、引き続き同じ事業者に委託をする場合であっても、常に新しい取り組みをしていくよう市と事業者が協働し、事業をさらに発展させていただきたい。

イ 各種債権については、各課における本来業務の負担増から、相談や催告に滞りがちな状況が見受けられた。市の事業の継続性や公正・公平の観点からも債権の回収は重要な課題である。自治体が回収すべき債権については、福祉保健部だけでなく、決算審査や定期監査を通じて各部課に要望しているところであるが、今後は、市全体として債権を徴収する方法や考え方について統一を図り、他自治体で導入しているような債権回収を専門に執り行う課を新設したり、弁護士等に債権回収を委託したり、債権回収業務を見据えた人員増を行うなど、市を挙げた積極的な取り組みをしていただきたい。

ただし、債権の回収にあたっては、四角四面な対応ではなく、個々の債務者の事情に寄り添った柔軟な対応をお願いしたい。

ウ 指定管理者制度については、公の施設の管理に民間のノウハウを導入することで、市民ニーズに効果的・効率的に対応し、市民サービスの向上と経費の節減を図ることを目的とするものである。しかしながら、ふれあい会館については、施設の大半が社会福祉協議会とシルバー人材センターで利用されており、一般市民の施設利用は多くないことから、現在の施設運営体制において、この目的が達成できるかについて疑問を感じる。公共施設マネジメント計画において、ふれあい会館は旧保健センター分館へ移転することとなっているが、今の運営体制を継続するにあたり、そもそも指定管理者制度を導入する必要があるのかを含め、最も施設に適した管理方法の導入を検討していただきたい。

エ 社会福祉協議会に対する委託料及び補助金については、市の一般会計の規模からみて少なくない部分を占めている。監査を通じて、市が社会福祉協議会の受容可能な業務量以上の事業を委託しているのではないかと、全ての事業の目標達成状況を把握できているのか疑問を持った。今後は、社会福祉協議会の委託事業が最大限に効果を発揮できるよう、成熟した事業については社会福祉協議会以外の市内事業者に移管したり、社会福祉協議会と民間事業者を連携させて市内事業者のレベルアップを図ったりして、社会福祉協議会への委託等をバランスの取れたものにしていただきたい。

また、社会福祉協議会については、市の福祉を下支えしている大切なパートナーである。今後も市と社会福祉協議会が発展的な関係となるよう努めていただきたい。



オ 生活援護課においては、生活保護に至る前の段階での自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対する自立相談支援事業などに取り組んでいる状況がうかがえた。今後も引き続き、市民が必要とする支援を積極的に提供していただきたい。なお、生活困窮者は、高齢者世帯やひとり親世帯など、個々に様々な事情を抱えている。一律な自立支援をするのではなく、個々の状況に応じたきめ細かい支援を引き続きお願いしたい。特に子どもを対象とした学習支援事業等については、貧困の連鎖を防ぐ意味でも、積極的な事業展開と手厚い対応をお願いする。

カ 福祉保健部については、全体として超過勤務時間が慢性的に多くなっており、業務量に対して職員数が不足している状況がうかがえた。特に、生活援護課においては、社会福祉法において被保護世帯80世帯に対して1人を標準としているケースワーカーについて、配置基準を大幅に下回っている状況である。適切な市民サービスを提供するためには、適切な職員配置が不可欠であることから、速やかに適正な数の職員が充足されるよう人事当局に対して強く要望していただきたい。

キ 今後、高齢化が進行していく中で、高齢者のみ世帯や高齢者単独世帯の増加が見込まれる。高齢者が要介護状態に陥ることなく自立して生活していくためには、介護予防や自立支援介護、住宅確保が不可欠である。高齢者に対する施策の実施にあたっては、ニーズに的確に対応するために様々なデータに基づいて今後の予想を行い、現状に則した進め方をしていただきたい。また、高齢者に対して介護に頼らない自立した生活について啓発を行うと共に、地域による見守り、相談支援体制の確保、住宅のバリアフリー化を促進するなど、高齢者が在宅で安心して自立した生活ができる体制を整備していただきたい。

ク 福祉型児童発達支援センターについては、数年後の開設を目標に設置計画が進んでいるとのことであった。昨今、保育所の新設計画が地域住民の反対によって頓挫したとの報道もあったが、福祉型児童発達支援センターの設置にあたってはそのようなことが無いよう、計画の初期段階から周辺住民に丁寧に説明して理解を求めるなど、慎重に計画を進めていただきたい。

ケ 就労支援施設就労訓練事業委託については、障害のある方の就労支援を目的とした事業であり、多くの人に求められている事業という印象を受けた。しかしながら、対象となる2つの施設での取り扱いが異なっていたり、委託の趣旨とは若干外れた契約方法であったりと、手続き的な部分に疑問を感じた。事業目的の達成に注力するためにも、適切な契約や運営のあり方について検討していただきたい。

コ 今後、府中市においても高齢化が進んでいく中で、健康寿命を延ばしていくことが重要な課題となっている。市民に対して様々な機会を通じて健康についての情報を発信することで健康意識を高めたり、現在は往復はがきでの申し込みとなっている各種検診事業について、インターネットで簡単に申し込みができるようにすることで受診率の向上を図ったりするなど、市民の健康を第一に考えた既存事業の改善や新規事業の立ち上げに積極的に

取り組んでいただきたい。